



高山西ロータリークラブ

No. 2339 例会 平成 26 年 2 月 14 日

会報委員会

# 例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988  
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 山下 明
- 幹事 寺田 昌平
- 会報委員長 堀川 和士



中島 弘人

## <会長の時間> バレンタインデーとチョコレート

◎本日、2月14日はバレンタインデーです。バレンタインデーと言えばチョコレートです。バレンタインデーとチョコレートがどういう経緯で繋がっているのかとか、チョコレートは嗜好品としてだけでなく、どんな薬効があるのかについて話しをします。



◎チョコレートはカカオの実から作られます。カカオの学名は Theobroma cacao で Theo というのはギリシャ語で神様、broma は食べ物 ということで、神々の食べ物ということです。中南米で、神々の飲み物として珍重されたカカオをコロンブスがスペインに持ち込み、スペインの修道院で聖職者達が、ヨーロッパの人達に飲みやすいように加工し、チョコレートとして製造したのが始まりです。一気にヨーロッパに広がり、イギリスのクェーカー教徒の方々が作った会社キッドバリー社(現在も存続しています)が、飲むチョコから板チョコにしたり、チョコをバレンタインと結び付け、ハート型チョコ、そしてキリストの復活祭にもイースターエッグとして卵型のチョコを売り出し、キリスト教とチョコが密に結びついたので。

◎マヤ文明の人達にとってカカオは、弱った人を回復させ、健康な人もより一層 活力を与える不思議な食べ物だったのです。その成分は主にテオブロミン (Theobromine) で、カカオの学名テオブロマから由来して命名されています。

テオブロミンはアルカロイドの一種で、自然界ではほぼカカオのみに含まれていて、キサンチン系薬剤です。カカオの種子から分離され人工的に合成され、現在でもキサンチン誘導体 ネオフィリン、テオフィリン製剤として、気管支拡張作用、強心利尿作用、冠血管拡張作用があるので、気管支喘息、心不全に広く使用されています。間違いなくカカオからの贈り物なのです。ただ、人以外の動物は、テオブロミンの代謝が十分でなく中毒を起こしやすいので、チョコは食べない方が良いでしょう。

◎本当は効能など考えないで、美味しいなあと思ってチョコを食べたり、ココアを飲んだりすることの方が体に一番良いのではないかとというのが結論です。

◎ただ、この美味しいチョコレートは、チョコレートの過酷な生産現場によって成り立っていることを考えると、美味しい 美味しいとばかり言っておれないのです。フェアトレードがこのことを解決するとは思いますが、せめてバレンタインデーに1つぐらいフェアトレードチョコレートをして！ということで話しを終わらせて頂きます。

## <幹事報告>

### ◎ガバナーより

- ・ガサノミー・デジネット (2016-17年度ガサノ) 決定 剣田 廣喜 高山中央ロータリークラブ

### ◎ガバナーエレクトより

- ・2014年会長エレクト研修セミナー開催のご通知  
日時 3月15日(土) 点鐘 10:30 終了 16:30  
場所 多治見市産業文化センター



## <受贈誌>

(財)米山記念奨学会「ハイライトよねやま167」、岐阜県環境生活部人権施策推進課長「人権だより No. 56」、社団法人高山市文化協会(広報高山の文化、高山メセナメイト会報)

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	43名	7名	50名	50名	100.00%
本日	42名	-	42名	50名	84.00%

## <本日のプログラム> 会報委員会

### 委員長 堀川 和士

本日は有限会社飛騨映像サービス代表取締役 住田 泰典様に卓話をお願いしております。住田様は1968年(昭和43年)岐阜県吉城郡古川町のお生まれで、1991年中京大学社会学部卒業。名古屋市内のテレビ番組制作会社で勤務後、帰郷し独立。高山市でテレビ局や新聞社などの取材を請け負う有限会社飛騨映像サービスを設立し、2011年、取材現場の第一線は後進に譲り、飛騨高山を訪れる個人観光客にオプションツアーを提供するツアー事業部アイサイトタカヤマを設立。外国人観光客のニーズに応えるため、ツアーはすべて日本語と英語で対応し好評を得ていらっしゃいます。本日はそのアイサイトタカヤマについてお話いただけます。どうぞ宜しくお願い致します。



ロータリーを实践してみんなに豊かな人生を

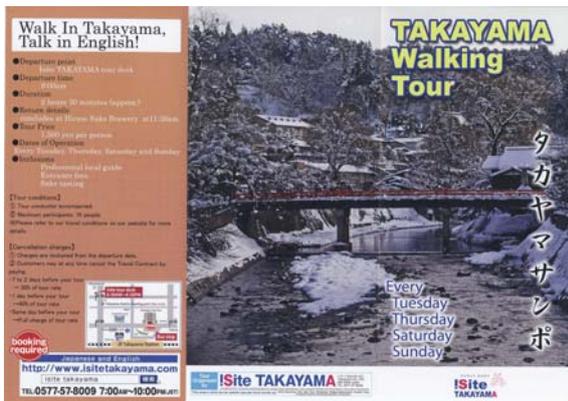
# 例会報告



お客様は外国人「アイサイトタカヤマ」  
有限会社飛騨映像サービス 代表取締役 住田 泰典 様

## ◎自己紹介

住田泰典でございます。まずは少し私自身の紹介をさせていただきます。私は1968年(昭和43年)古川町出身でございます。吉城高校から名古屋の中京大学卒。バブル末期の浮かれた時代にテレビ局の関連会社で勤務しておりました。30才少し前に帰郷し独立。飛騨地方一円でメーテレ(名古屋テレビ放送)と共同通信社の取材を請け負う有限会社飛騨映像サービスを運営しております。会社は現在16期。本社は名田町の岐阜新聞社1階にあります。



## ◎外国人相手のツアー会社を始める

さて、今回は一昨年より外国人相手のツアーをやる新規事業のツアー事業部「アイサイトタカヤマ」の話させよ、とのことなんだと思います。海外旅行に行ったとき必ずと言っていいほどあるオプションツアー。これを高山でやりたかったんです。外国人相手にオプションツアーを本格的にやってる会社は、日本ではほとんどない。外国人観光客が比較的多い東京や京都、またはマリンスポーツの盛んな沖縄には一部あるんですが、それ以外にほとんどないんです。少なくとも県内にはゼロです。それをやりたかった。折しも安倍政権は外国人誘客に力を入れていますし、実際昨年の高山を訪れた外国人観光客数は宿泊ベースで20万人と過去最高。こりゃチャンスだと思った訳です。ちなみにオプションツアーというのは和製英語でして、外国人は単にツアーと呼んでいます。

## ◎実際どんなツアーか？

お手元のチラシをご覧ください。白川郷ツアー、氷点下の森ツアー、ゲレンデツアーなど季節ごとにツアーを出しています。予約からツアー当日まですべて日本語と英語で対応しています。予約受付の多くはインターネットのホームページからです。現在アイサイトタカヤマのスタッフは8名で全員英語対応可能です。



冬のツアーは近年急増しているタイやマレーシアなど東南アジアからのお客様に好評です。彼らは雪のない国から来ますから、雪が非常に珍しい。日本人がハワイに行くと青い海を見たときに覚える感動と同じような感覚を、雪を見て感じるらしいです。高山は国際観光都市と宣伝しているにもかかわらず誰もやらなかった、いわば隙間産業みたいな

仕事です。ちなみにツアーデスクは国分寺通りのおおもりラーメンさんの隣の大きな液晶テレビがパカパカ光ってる店が私どものツアーデスクです。日本語で全く店名が書いてないものだから、開店当初は喫茶店と間違えられましたが、私どもとしてはお客様の約7割が外国人ですので、日本人も外国人もどちらもお客様なんて中途半端な商売ではなく、外国人に狙いを定めてやっております。本年度はすでに1万数千人の方に利用していただき好評を得ています。

## ◎目指すもの

このようなオプションツアーで最終的に目指すところは何かをお話しさせていただきます。もちろん商売ですので繁盛させることは当然の目標なのですが、それだけではありません。こうしたオプションツアーは高山を訪れた外国人観光客に、半日でも1日でも、少しでも長く滞在してもらうための仕掛けの商品だと思っています。例えば東南アジアから来た観光客は、雪で遊びたくてもゲレンデまで、日本語しか通じない路線バスを乗り継いで自力で行くにはちょっと難しい。そんな今まで誰もフォローできなかった外国人観光客のニーズに応えることで、少しでも長く高山に滞在してもらいたいです。長く滞在すれば宿泊、飲食、物販等、裾野の広い経済効果が得られます。雇用の促進にもつながります。行政にとっては税収の増加にもつながります。また、私たちのような外国人を相手に商売をしていると、都会で働いている若い方から「採用はありませんか？」なんて問い合わせがよくあります。手前味噌ながら、そうした問い合わせから推測するに、若い方から見ると私どもアイサイトタカヤマの外国人を相手にした仕事は、魅力的な仕事なんだと思います。実際に高山に居ながらにして非常に国際

## 例会報告

的な仕事なんです。こんなことを言うと怒られてしまうかもしれませんが、現在の高山は、優秀な若い方ほどやりたい仕事を求めて地元を離れ都会や海外に出て行ってしまいます。そんな残念な現状を私たちのオプションツアーのような仕事が変わられるきっかけになればいいと思うんです。大げさに言えば、高山の国際観光都市としてのブランド力を高め、魅力あふれる仕事を作り若い方をUターンさせる仕事で、それは町の未来を作る仕事だとも思っています。弊社のスタッフは、自分の仕事に、非常に希望とやりがいを持って取り組んでいます。

◎最後に

外国人観光客を相手にしたツアーの話ばかりになってしまいましたが、最後に一つ宣伝をさせていただきます。私どもの会社には、ひとつだけ地元の方に絶大な人気を誇るツアーがあります。白川郷の「どぶろくまつりツアー」です。毎年10月14日～19日に白川村の荻町、鳩ヶ谷、飯島の3つの集落の祭りに合わせて行っています。このツアーだけは毎年高山のお客様でいっぱいです。例年、酔っぱらいを輸送するだけのバスツアーでてんやわんやのツアーなんですけど、お客様からは、安気に飲めると大好評なんです。今年もやります。高山西ロータリークラブの皆様方もお誘い合わせの上ぜひご利用くださいますとありがたく存じます。ご清聴誠に有り難うございました。

### <ニコニコボックス>

#### ●山下 明さん

①飛騨映像サービス 代表取締役 住田 泰典 様のご来訪を歓迎します。卓話よろしくお願ひします。

②初田町のタニコシアートスクエアで「日本の美をたずねて」の古美術講座が3/17、18、19に催されます。高山市出身の彫刻家 中垣 克久先生が講師との事で、興味のある方はご参加をお願いしますとの依頼を受けましたのでニコニコに。

#### ●寺田 昌平さん

本日のプログラムは会報員会です。(有) 飛騨映像サービス 代表取締役 住田 泰典 様のご来訪を歓迎いたします。本日のスピーチよろしくお願ひします。

#### ●堀川 和士さん

本日は会報員会の担当例会です。飛騨映像サービスの住田様ようこそおいで下さいました。卓話楽しみにしております。よろしくお願ひします。

#### ●田中 武さん、脇本 敏雄さん

(有) 飛騨映像サービスの住田 泰典さん、本日の卓話楽しみにしております。住田様には数十年前に住宅を新築させて頂き、去年は改修工事をさせて頂きましてありがとうございました。新築時の設計は脇本でした。今後とも宜しくお願ひします。

#### ●野戸 守さん

誕生祝いをありがとうございました。

#### ●鍋島 勝雄さん

誕生祝いをありがとうございました。

#### ●岡田 賛三さん

とても嬉しいことがありましたので。

#### ●山本 善一郎さん

市民時報の「瀧井孝作没後 30 年展」の案内を見て、瀧井孝作と深い交遊のあった旧友を偲んで。

#### ●下屋 勝比古さん

太平洋側が大雪ですがこれから九州へ行き山形国体へ向かいいます。今日は早退します、スママセン。

